

# 操作手順

## 【連続検査モードの場合】

電源を投入する前に本検査器の入出力コネクタ（治具）に被検査物が接続されていないことを確認してください。

1. 裏面にある [設定] スイッチ 1 番を OFF（上側）にしてください。
2. 電源を投入してください。  
ブザーが 2 回鳴り待機状態になります。
3. 治具に被検査物（良品サンプル）を接続してください。
4. [リセット] スイッチを押しながら、[セレクト] スイッチを押してメモリー番号を選んでください。  
CHK - 1 2 8 m k      1 ~ 1 5  
CHK - 2 5 6 m k      1 ~ 3  
[セレクト] スイッチを 1 回押すごとに UP し、最大数を越えたと最初の番号に戻ります。
5. [学習] スイッチを押しながら [スタート] スイッチを押してください。  
右側の計数表示部が最大ポイント数まで UP し、ブザーが 2 回鳴り待機状態になります。

以上で良品サンプルの学習は終了しました。良品サンプルを治具から取り外してください。

6. 治具に被検査物を接続し、[スタート] スイッチを押してください。  
OK の場合、OK ランプ（緑色）が点灯しブザーが 4 回鳴ります。  
NG の場合、ショート（赤色）またはオープン（黄色）のランプが点灯しブザーが 1 回鳴ります。
7. 次の被検査物を接続してください。被検査物の接続が終わると自動的に検査を行います。（スタートスイッチは押さなくても良い）

## 【1 サイクル検査モードの場合】

電源を投入する前に本検査器の入出力コネクタ（治具）に被検査物が接続されていないことを確認してください。

1. 裏面にある [設定] スイッチ 1 番を ON（下側）にしてください。
2. 連続検査モードの 2 ~ 6 項と同じ操作をしてください。
3. 次の被検査物の接続が終わった後、その都度 [スタート] スイッチを押してください。